令和8年10月19日14時00分
近　畿　地　方　整　備　局
京　都　国　道　事　務　所
京都市都市計画局歩くまち京都推進室

あなたが感じる京都の道の「走りやすさ」を教えてください！

～「京の道　クルマの走りやすさアンケート」の参加者を募集します～

京都国道事務所では、京都市内の道路を走行した際に感じる「走りやすさ」や混雑状況を把握するアンケート調査を実施します。

京都市民や市外からの来訪者、業務で道路を利用する方など、幅広いドライバーを対象に、スマートフォンの専用アプリを使って、実際に走行した際の「走りやすさ」などを回答していただきます。

回答結果は、ETC2.0 プローブデータによる旅行速度等と組み合わせ、道路データとドライバーの「体感」との関係を分析し、今後の目標指標の検討に活用します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

1. 調 査 期 間：令和8年11月2日（月）～令和8年12月14日（月）
2. 対　象　者：京都市内の対象区間を自動車で走行する方
   （京都市民、市外からの来訪者、業務で道路を利用する方など）
3. 調 査 区 間：国道１号（清水五条～東山五条）、東大路通（祇園四条～東山五条）
4. 調 査 方 法：スマートフォン専用アプリを使用。
   走行前に位置情報の記録を開始し、走行終了後、アプリに表示される走行日時・ルートを確認しながら、「走りやすさ」「自動車の渋滞状況」などを回答。
   ※運転中のアプリ操作は禁止。
5. 参 加 方 法：事前登録制。ポータルサイトから参加登録のうえ、専用アプリをダウンロードしてご参加ください。（URL：https://kyoto-traffic.info/portal.html）
   ※ポータルサイトは10月19日（月）公開予定／アプリは Android・iOS に対応予定
6. 回答者特典：アンケートの回答回数に応じて、抽選で景品をプレゼント
7. そ　の　他：京都市交通局の協力のもと、市バス運転手を対象としたアンケート調査も併せて実施。

詳しくは別添をご覧ください。

＜取扱い＞　　ー

＜配布場所＞　近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、京都府政記者クラブ、京都市政記者クラブ

＜問合せ先＞　京都エリア観光渋滞対策実験協議会　事務局
国土交通省　近畿地方整備局　京都国道事務所　副所長　西田（にしだ）　明（あきら）（内線204）
計画課長　西（にし）　美憲（よしのり）（内線261）
TEL ： 075－354－8134（計画課直通）

「京の道 クルマの走りやすさアンケート」の概要

国土交通省

実施経緯

■背景

- 京都国道事務所では、秋の観光渋滞対策の効果を分析・評価し、今後の施策の改善等につなげるため、**道路の交通サービスの質を評価する手法や目標指標（KGI）の検討**を進めている。その一環として、プローブデータの旅行速度等のデータをもとに、道路の交通サービスが目指す水準を設定している。

■目的

- 設定した**目標水準とドライバーの体感との関係を把握し、走行環境が「改善した」と実感できる水準であるかを検証**する。そのため、一般市民や事業者等を対象に、**道路の走りやすさ等の主観的評価を把握するモニター調査を実施**し、旅行速度等の客観的指標との関係から、設定した目標水準の妥当性を検証する。

WISENET 2050

調査概要

■調査期間

- 令和8年11月2日（月）～12月14日（月）

■調査区間

- 国道1号・東行（川端五条→東山五条）
- 東大路通・南行（祇園四条→東山五条）

※逆方向の走行は対象外です。

■調査方法

- スマートフォンの**専用アプリを用いたモニター調査**を実施（Android・iOS対応）
- アプリで取得した位置情報から、アンケートの対象となる区間の走行日時・走行ルートを把握し、アンケート画面上に表示する。
- 表示された走行情報を手掛かりに、**走行時の状況を振り返りながら回答してもらうことで、より正確な体感評価の把握を図る。**

■アンケート調査への参加方法

- 参加者は、アプリのインストール・会員登録後、アプリを起動した状態で対象区間を走行し、走行後にアンケートへ回答する。調査期間中は、対象区間を走行するたびに繰り返し回答できる。
- アンケートでは、**「利用交通手段」「走りやすさ」「自動車の混雑状況」「不快に感じた理由」「自由記述」**の5項目に回答する。

■参加者特典

- アンケート参加者を対象に、**抽選で以下の特典を進呈**する。
  ①基本特典：1回以上の回答者を対象に**景品**
  ②追加特典：所定の回答回数を達成した方に**景品**
- 回答回数が多いほど当選確率が高まる仕組みとし、**基本特典と追加特典は重複当選が可能。**

■実施体制

- 調査主体：京都エリア観光渋滞対策実験協議会
  （事務局：国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所）
- 運営：京の道クルマの走りやすさアンケート事務局
- 調査用特設サイト：https://kyoto-traffic.info/portal.html
- 調査に関する問い合わせ：kyoto_survey_2026@issr-kyoto.or.jp

特設サイトはこちら